

事業番号	06 03 04	事業改善シート(27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水資源保全対策事業費			担当課	部局	環境部	
					課・室	水大気環境課	
総合5か年計画	プロジェクト	3-3-1 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			E-mail	mizutaiki@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全 1 水・大気環境の保全			実施期間	S50 ~	

1 事業の概要

目指す姿	本県の豊かな水資源を現在及び将来にわたって享受できるよう、水資源の保全を推進するとともに、適正な利活用との調和を図りつつ、健全な水循環の構築を図る。 成果目標: 保全が必要な水源の水資源保全地域指定率100% (H29)					
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 目的不明な森林買収や地下水の豊富な地域における地下水利用企業の進出等により地下水への影響が懸念される。 農地、森林の荒廃地の増加による涵養機能の低下や都市化に伴う地下浸透機能の低下により地下水の減少が懸念される。 人口の減少による減収、施設の老朽化や耐震対策による経費増など、小規模水道事業者を中心に厳しい経営状況が見込まれ、安心安全な水道を今後も維持していくための方策を検討する必要がある。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 第5次水環境保全総合計画、長野県豊かな水資源の保全に関する条例、全国水需給動態調査委託業務実施要領				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> 保全が必要な水源について水資源保全地域に指定(年度末指定率40.0%) (平成29年度の目標達成(指定率100%)に向け、概ね各年度ごとに按分) 安心安全な水道を将来にわたって維持していくための方策、目標など県内の水道のあり方を示す「長野県水道ビジョン」の策定に向けた検討会等の開催 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績	H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
	水資源保全地域の指定	直接	・水資源保全地域の指定 ・水資源保全地域における事前届出制度の実施	0	0	0
	全国名水サミット開催事業	負担金	安曇野市で開催された全国名水サミットの開催県負担金(負担先: 全国水環境保全市町村連絡協議会)	1,000	1,000	0
	長野県水道ビジョン策定事業	直接	検討委員会の開催等(開催回数: 2回) (計画的な施設更新、災害対策、広域的な連携策等の検討)	301	185	286
	全国水需給動態調査事業	直接	県内の水需給の現状と動向を把握するための調査を実施	120	120	114
			合計	1,421	1,305	400

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越	0	0	0	0	項目	H26末(実績)	H27		H28目標	
	当初予算	19,688	12,662	1,421	400			目標	成果		達成状況
	補正予算	0	0	0		保全が必要な水源の水資源保全地域指定率	2.1%	40.0%	12.3%	未達成	70.0%
	合計(A)	19,688	12,662	1,421	400	長野県水道ビジョンの策定	—	—	—	—	H29年3月策定
	一般財源	19,497	12,557	1,301	286						
	県債	0	0	0	0						
	国庫支出金	191	105	120	114						
	その他	0	0	0	0						
	決算額(B)	19,539	12,517	1,305							
概算職員数(人)	2.40	1.50	2.40	2.40							
概算人件費	19,819	12,387	19,862	19,862							
概算事業費(B(A)+C)	39,358	24,904	21,167	19,862							

目標に対する成果の状況	・地域指定は、該当区域の調査、地権者への説明等に時間を要している市町村が多く、平成27年度の新たな指定は5地域5水源、年度末の指定累計は11地域14水源となっており、目標の達成には至らなかった。(水資源保全地域指定率: 平成27年度末までに指定した水源14か所/保全が必要な水源114か所)
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> 水資源保全の必要性については、各市町村において認識してもらっており、水資源保全地域の指定を進める。 安心安全な水道を将来にわたって維持していくための方策、目標など県内の水道のあり方を示す「長野県水道ビジョン」を、平成28年度末までに策定する。